

文学とバラの歴史に理解

七戸

七戸町立鷹山宇一記念美術館で9日、八戸学院大短期大学部の三村三千代客員教授による講演会「源氏物語～花の名前の女君たち～」が開かれた。訪れた約60人が、文学とバラの歴史について理解を深めた。

開催中の特別展「ルドゥーテのバラ展」(鷹山宇一記念美術振興会主催)に合わせて実施。三村さんは、文学作品に登場するバラを解説した後、源氏物語に登場する花の名前の付いた姫について説明した。

特別展は4月から開催しており、フランスの宮廷画家ピエール＝ジョゼフ・ルドゥーテの描いた優雅な植物画の数々が、訪れた人々を魅了している。7月9日まで。

(林泰輔)

